

【全負荷】 河村電器産業の自動切替器(定格100A)の接続方法

主幹MCBの2次側(または連系ELBの1次側)へ

【リード線】

IとIIのU相とW相の端子電圧を検知するために切替器本体からリード線が延びています。

電圧がある方へ切替レバーが作動する仕組みです。停電するとIIへ切替わり、復電するとIへ切替わります。

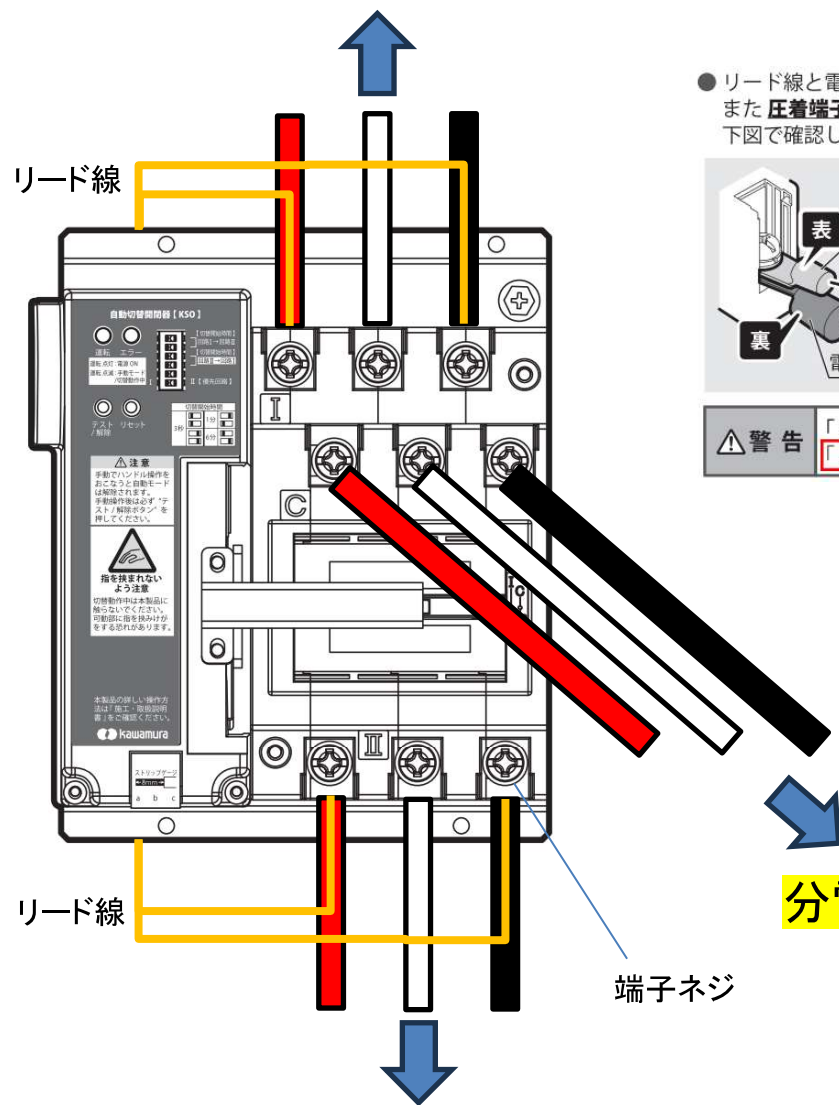
IとIIの両方に電圧がある時はIが優先されます(初期設定)。

【端子ネジ】

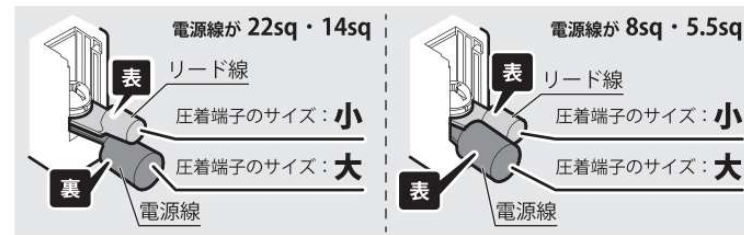
定格100Aの端子台なので端子ネジのサイズがM8です。

使用するCVケーブルのサイズが5.5mm²、8mm²、14mm²であれば、それに必要な丸端子は、R5.5-8、R8-8、R14-8となります。

それらは切替盤に付属していないので現場調達してください。



● リード線と電源線の圧着端子のサイズにより接続する向きがことなります。
また **圧着端子のサイズに注意が必要です。**
下図で確認して接続してください。



⚠ 警告 「圧着端子のサイズ：大」を必ず下側に接続する
「圧着端子のサイズ：小」が下側の場合、火災の恐れがあります。

分電盤のELBの1次側へ

PCSの自立出力(U1/O1/W1)へ